



**桃山中 白井颯汰さん**  
サッカー欧州遠征に参加

8月16日、桃山中学校2年生の白井颯汰さんが、茨城県サッカー協会主催のU-14欧州遠征に参加しました。  
白井さんは、5回に渡る選考会のおち、遠征選手団に選出。遠征では、10日間でオランダ・イタリアをめぐる、トップクラスの同世代チームとの交流試合などを通して、サッカー技術の習得に努めました。  
遠征を終えた白井さんは、「体の大きな相手に対する技術などを学び、今後、この経験を自分のチームに役立てたいです」と話していました。

**関東大会で健闘**

**羽黒バレーボールスポーツ少年団**

7月26日・27日、神奈川県で開催された第33回関東ブロックスポーツ少年団女子バレーボール交流大会に、羽黒バレーボールスポーツ少年団が出場しました。

同少年団は、6月に開催された茨城県大会で、79チームが参加するなか、見事優勝し、県代表に選ばれました。

また、今回出場した関東大会では、予選・決勝リーグを戦い、2位グループで第2位の成績を収めました。

選手たちは、「10月の茨城新聞社杯茨城県大会に向けて、関東大会での経験を活かして優勝したい」と話していました。



関東大会で健闘した羽黒バレーボールスポーツ少年団の皆さん



**樺穂地区コミュニティスクールが**  
サマーフェスティバルを開催

8月18日、樺穂小学校で青少年育成市民会議真壁支部の樺穂地区コミュニティスクール「樺穂わくわくクラブ」によるサマーフェスティバルが開催されました。

これは、同団体が子どもたちの学校外活動や余暇活動を支援する事業として実施しているもののひとつです。

当日は、樺穂小児童やその家族・関係者など総勢260人が参加し、校庭でかき氷やヨーヨー釣りを楽しみました。また、桜川市スミイルクラブの出前講座も実施。参加者の皆さんは、ビームライフル射撃やバランスポールを体験しました。

**「思春期の子どもに対する大人のあり方」**  
大人のあり方」人権教育講演会

8月8日、大和ふれあいセンター「シトラス」において、駒沢大学文学部心理学教授であり、カウンセリングセンターなどで心理臨床活動を行っている八巻 秀先生を講師に迎え、桜川市人権教育推進委員会などが主催する「桜川市人権教育講演会」が開催されました。

「思春期の子どもに対する大人のあり方」をテーマにした講演会には、市民の皆様や関係者約400人が参加。思春期の親子関係や子どもに対する「ありがたう・うれし・助かる」の言葉掛けの重要性について、参加者の皆さんは耳を傾けていました。



「思春期の子どもに対する大人のあり方」～臨床心理士からの提案～  
駒沢大学文学部心理学 八巻 秀 教授  
エピソードを交えて思春期の親子関係を講演する八巻秀先生

**女装した男衆が踊る伝統芸能**

**西小埜地区の「げらおどり」**

8月21日、西小埜一区の児童公園で、地区の五穀豊穡と地域安全を祈願し、「げらおどり」が披露されました。このおどりは、260年程前の江戸時代、凶作による年貢軽減を求めて笠間藩に直訴した村人が、役人の目を逃れるために女装したのが始まりとされています。

当日は、地域の方など100人以上が参加し、げらおどりのほか、岩瀬よいこ、石投げ踊りなどを踊って夏の夜を楽しみました。谷中孝之（同地区区長）さんは「今年も盛大に開催できました。今後も継承していきたいです」と話していました。



踊りも最高潮になった頃、地区の人たちとやぐらを囲んでげらおどりが披露されました。

**見事！104kgのジャンボカボチャ優勝**  
— 桜川カボチャ会品評会 —

9月7日、堤上生活改善センター（堤上地区）で、桜川カボチャ会主催の「第15回桜川カボチャ会品評会」が開催され、104kgのカボチャを出品した深谷善一郎さん（西飯岡地区）が見事優勝しました。

この品評会は、「アトランティック・ジャイアント」という品種の巨大なカボチャの重さを競うもので、今年26人が出品しました。

会長の柳田敏之さんは、「今年例年になく出来が良く、久々に100kgを超えるものができました。今後の励みになります」と話していました。



「桜川カボチャ会品評会」に出品されたジャンボカボチャと出品者の皆さん

**真壁で野外上映会**

**「風神祭」を再現**

8月16日、真壁伝承館で、町並み保存活動団体「ディスプレイまかべ」による映画会「真壁風神祭」が開催されました。この祭りは真壁地区で昭和30年台半ばまで野外で映画上映会が行われ、地域住民の交流・憩いの場となっていました。

約50年ぶりに再現された祭りの当日は、約110人が来場。野外と屋内で、福岡県八女市の町並み保存・継承を記録したドキュメンタリー映画「まちや紳士録」を上映しました。同団体の吾妻周一 会長は、「先進事例を学び、今後の町並み保存に活かしたい」と話していました。



真壁伝承館の駐車場で野外上映会を楽しむ来場者の皆さん

**子どもたちが**  
ゴルフ場を満喫

8月27日、筑西市内のゴルフ場で、桜川市・筑西市在住の小・中学生と保護者を対象に、ゴルフ場とクラブハウスを無料開放する「感謝祭」が行われました。

これは、同ゴルフ場が地域の方へ日頃の感謝を表すとともに、子どもたちにゴルフに親しんでもらおうと開催。芝生を利用したさまざまなイベントも行われ、パーベキューなどが振る舞われました。

当日は、約600人が参加し、パターゴルフなどのイベントのほか、サッカーJ2水戸ホーリーホックによるサッカー教室・じゃんけん大会などを楽しみました。



芝生の上で、水戸ホーリーホックのホーリーくんじゃんけん大会を楽しみ子どもたち